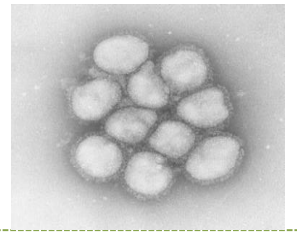


# 新型コロナウイルス感染症対策研修



宮城大学特任講師  
東北大学医学部研究科非常勤講師  
松永早苗

# 生きています！

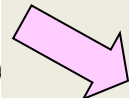
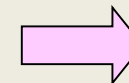
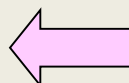
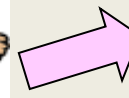
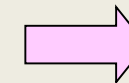
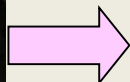


- 微生物⇒ 細菌・ウイルス・カビ・原虫

ウイルス	細菌
目では見えない	
生きた細胞で増殖	死んだ細胞でも増殖
遺伝子 DNAかRNA	DNAとRNA両方もつ

ウイルス・菌は生きている＝変化し続ける

# 新型コロナウイルス感染症



トリ内で変異を繰り返さず

新型！！

# 感染症における環境的問題



地球温暖化の影響により感染症が発生しやすい状況にある

気候変動により**気温が上昇**する

冬季の最低気温が上昇

夏季の最高気温が上昇

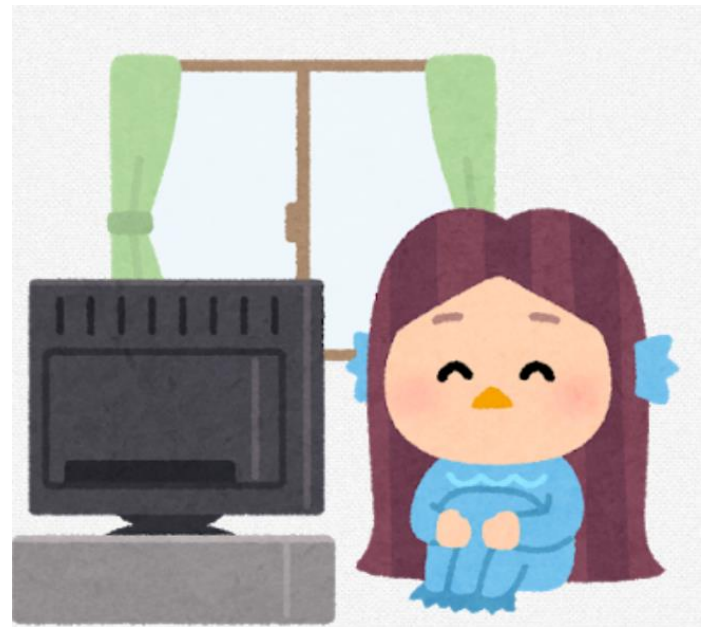
自然宿主の生存数増加・人の生活環境の変化

感染症が発生しやすい状況にある

# なぜ集団感染するのか

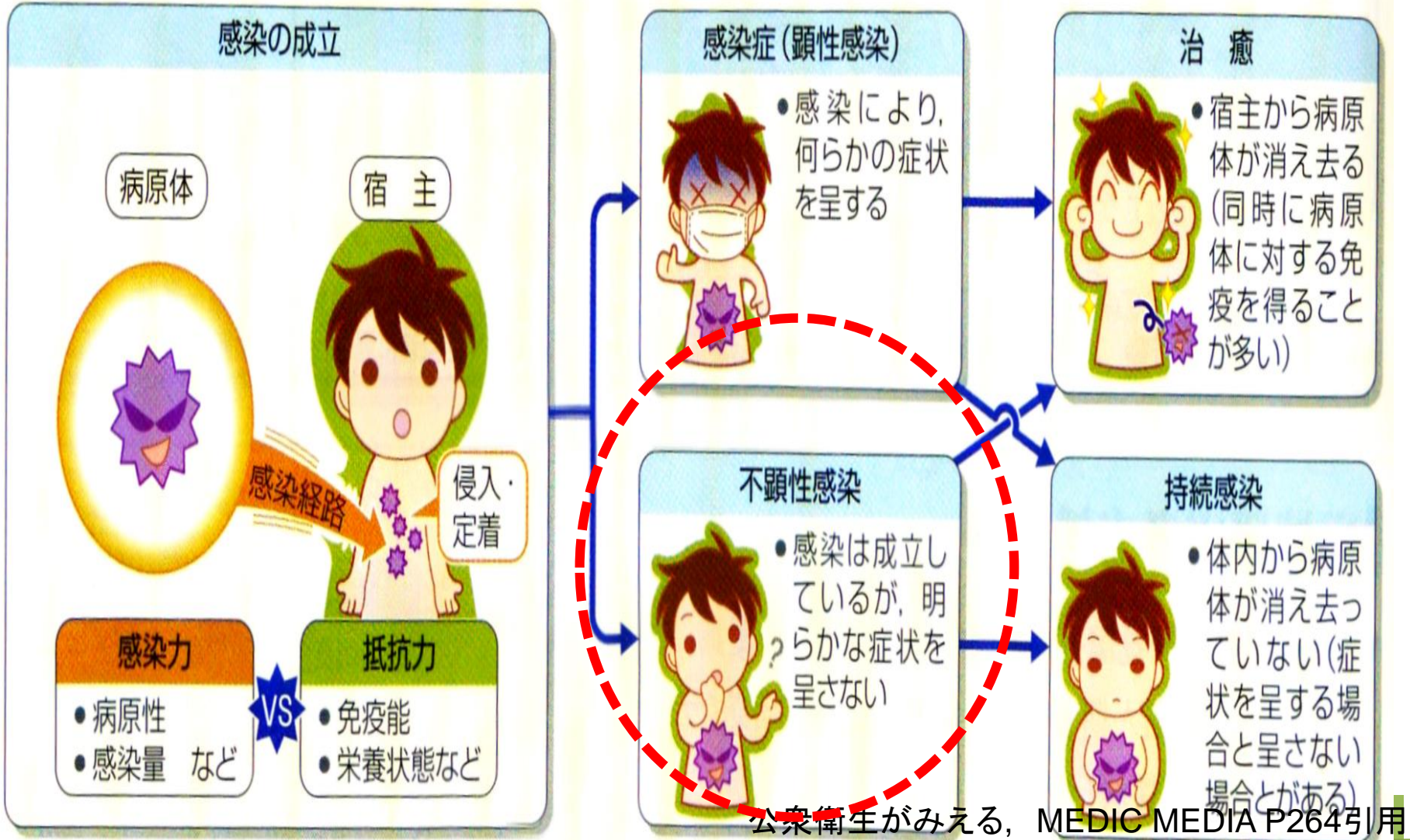


- 狭い空間に**集団**で生活
- 社会的弱者は特に注意
  - ➔ **情報が受信、発信できない**
- 不衛生な環境
- 文化背景



# 新型コロナウイルスの特徴

➡無症候の人・症状発症前の感染力に注意を！



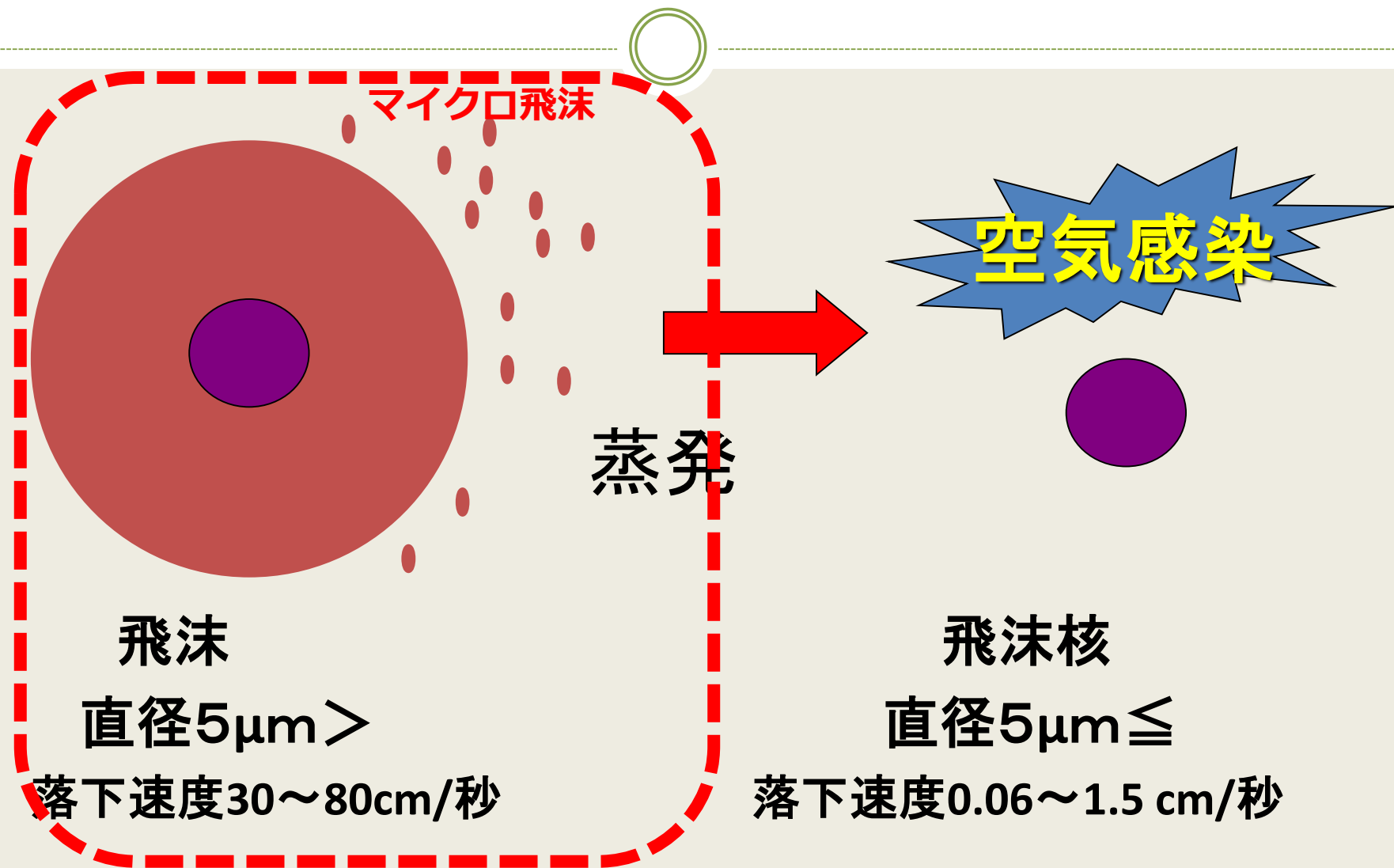


# 新型コロナウイルス感染症

潜伏期間(発症するまで):平均5日間程度  
最大14日間(他の感染症に比べ長い!)



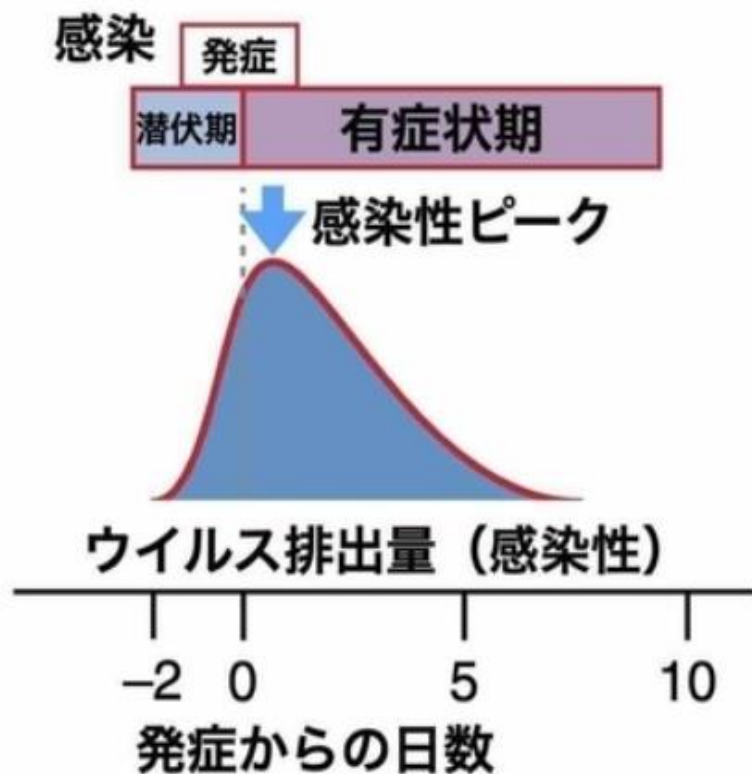
# 新型コロナウイルスはどうやってうつる？



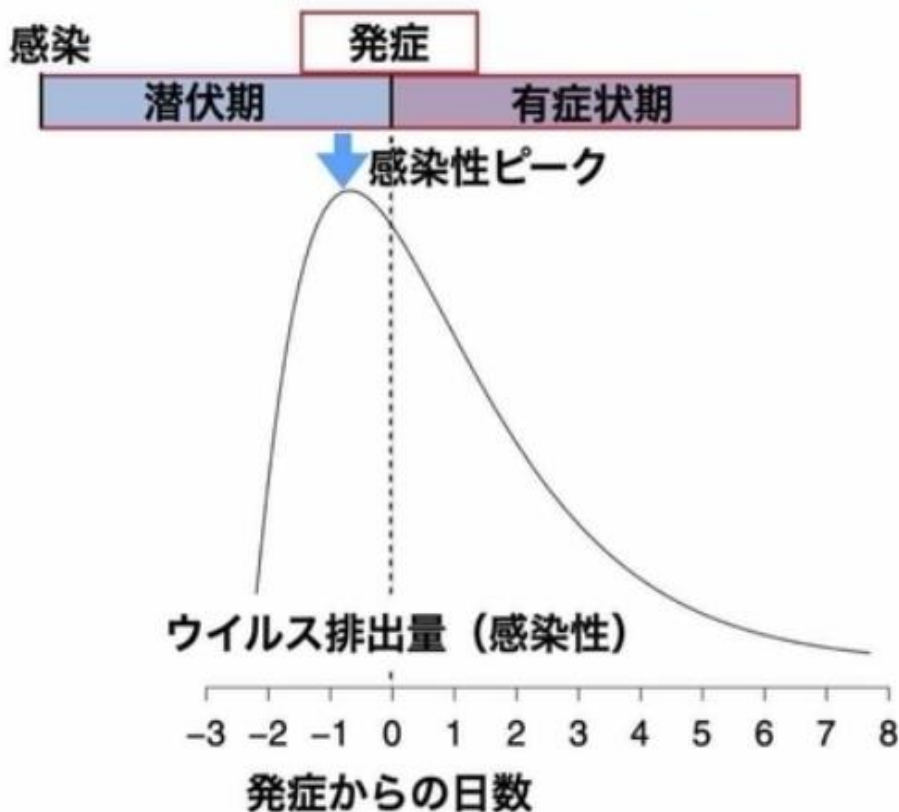


# 季節性インフルエンザ？ 新型コロナ？

## 季節性インフルエンザ

















## 新型コロナウイルス感染症



インフルエンザと新型コロナの発症前後の感染性の違い (https://doi.org/10.1038/s41591-020-0869-5より作成)

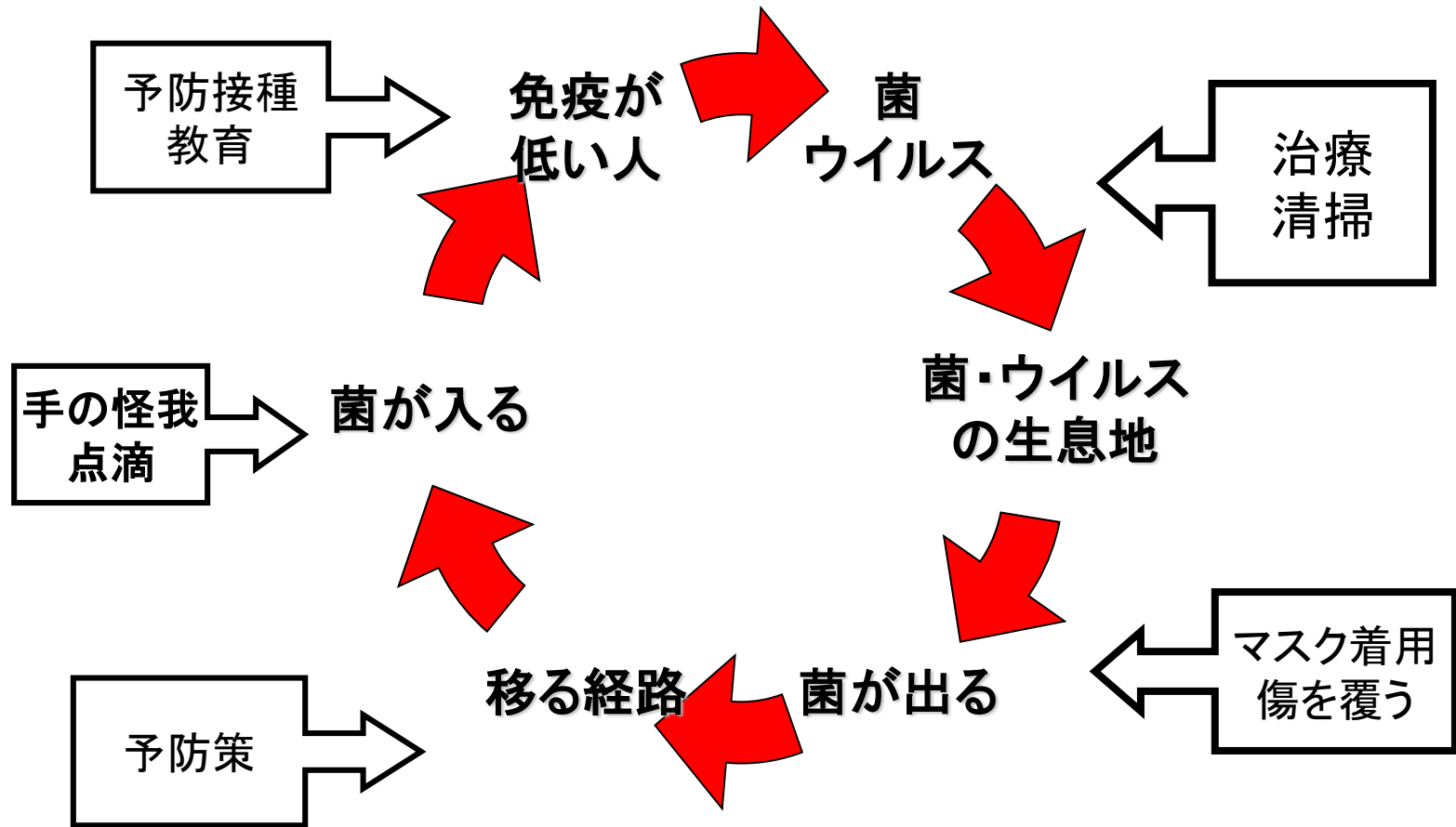
# 症状の違い

	 咳	 発熱	 筋肉痛	 寒気 震え	 倦怠感	 頭痛	 下痢	 咽頭痛	 息切れ	 嗅覚 味覚 障害	 胸痛	 鼻水	 くしゃみ	 涙
新型 コロナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○
インフル エンザ	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	○	○
かぜ	●	○	●	○	●	○	○	●	○	○	○	●	●	○
アレルギー	●	●	○	○	●	●	○	○	●	○	○	●	●	●

● よくある   
 ● ときどき   
 ● たまに   
 ○ 稀に   
 ○ なし

新型コロナウイルスとインフル、かぜ、アレルギー性結膜炎・鼻炎との症状の違い (<https://www.co.carver.mn.us/>の資料より)

# 感染症成立のサイクル



# 手をきれいに洗いましょう！



## せっけんと流水で 手を洗う

しっかり洗って、しっかり乾かす。  
タオルは使いまわさない。  
手洗いは、トイレ後、  
食事前後、汚染物に接触後、  
帰宅後、人に触れる前に必ず。



## アルコール製剤で 手を洗う

しっかり手に擦り込み、  
しっかり乾燥させる。  
1回量の目安は3ml。  
目に見える汚れは、  
せっけんと流水で洗い落とす。











# 手洗いは意外に難しい



# 使い捨て手袋は必要時に使用！



## ●基本的な感染対策における手袋の考え方



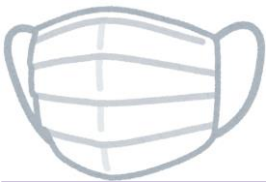

血液、体液、粘膜、  
傷がある皮膚に触れる場合に  
使用する。

→介護者への感染リスクを  
減らすため



無駄につけない！  
手がある！  
逆に感染を広げる！

# マスクには種類があります！正しく使う

個人防護具使用例	デメリット
<p>サージカルマスク 二重重ね</p> 	<ul style="list-style-type: none"><li>●3層構造であり各層に役割がある</li><li>●2重重ねにすることで、空気がマスクを通過できなくなり、3層構造が機能せず、ウイルスを除去できなくなる。</li></ul>
<p>N95マスクと サージカルマスク併用</p> 	<ul style="list-style-type: none"><li>●N95マスクは空気感染用、サージカルマスクは飛沫感染用であり、マスクの機能が違う。</li><li>●違う機能のマスクを合わせ使うことで、本来もつ機能が低下する。</li><li>●呼吸困難を呈してしまう。</li></ul>
<p>飛沫核が発生しない場でのN95マスク使用</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>●N95は飛沫核を捕集する目的のみ使用する。</li></ul>

# 密になるときはマスクを使う



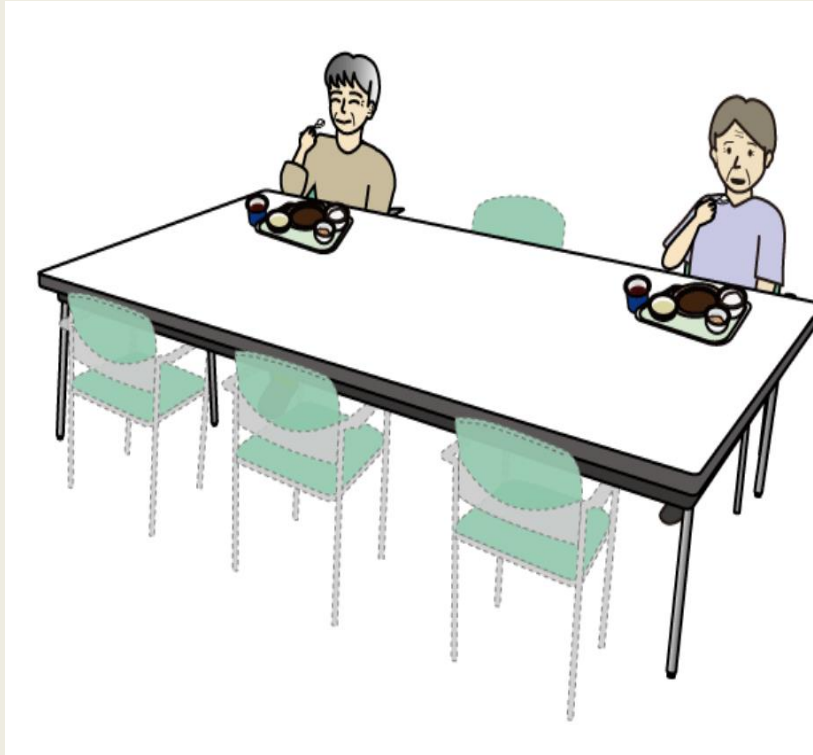
布マスクであっても  
唾が飛び散るのを防げる

人が密集する場  
に出かける際は、付ける！

# ちょっとした工夫



- マスクがつけられないときには？



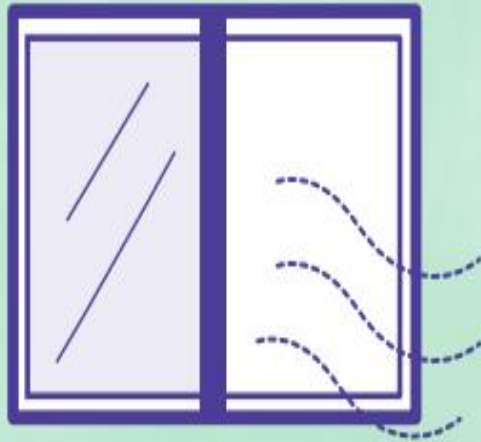
対面での食事や作業を避ける工夫



# 定期的な換気をしよう

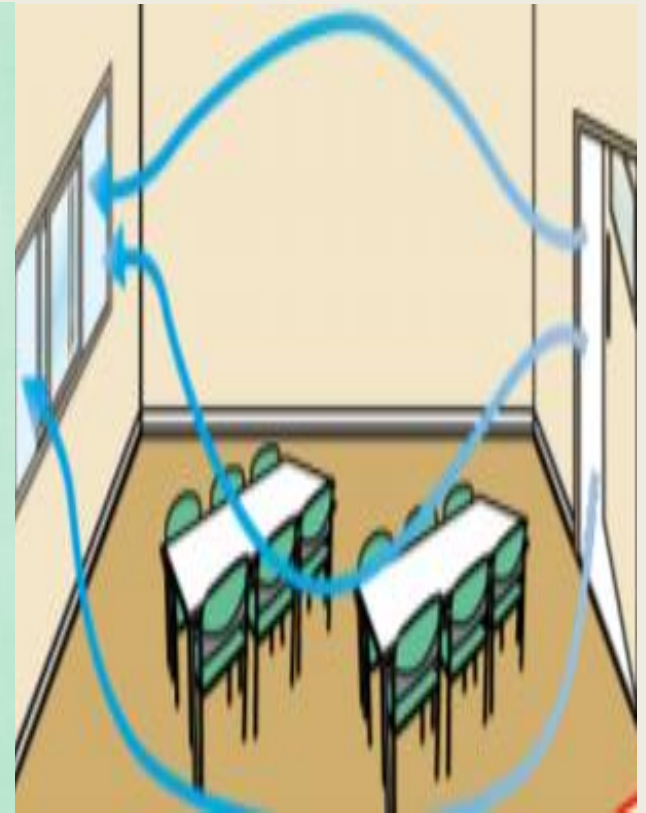


冷房や暖房がついていても、定期的に換気する。  
換気扇も利用しよう。



## 定期的に換気する

1時間に1回以上、  
換気して外気を取り込む。  
建物の換気設備が十分に  
稼働しているか確認する。





# 衣服を毎日洗濯する



## 介護衣を 清潔に保つ

エプロンなど介護衣の  
前面を触らない。  
汚染物の処理後は、交換する。  
毎日、洗濯して清潔に。



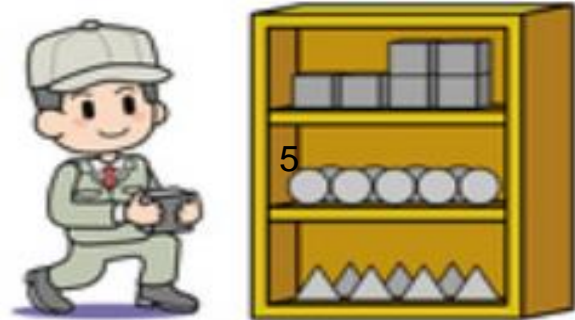
通常の洗濯で良い  
十分に乾燥させるのがポイント  
➡乾燥機も使用しよう

# 5S活動

職場の抱える問題を解決するための活動  
仕事の質を高め、チーム力を高める



清潔 : Standardize



整頓 : Set in order



躰 : Sustain



清掃 : Shine

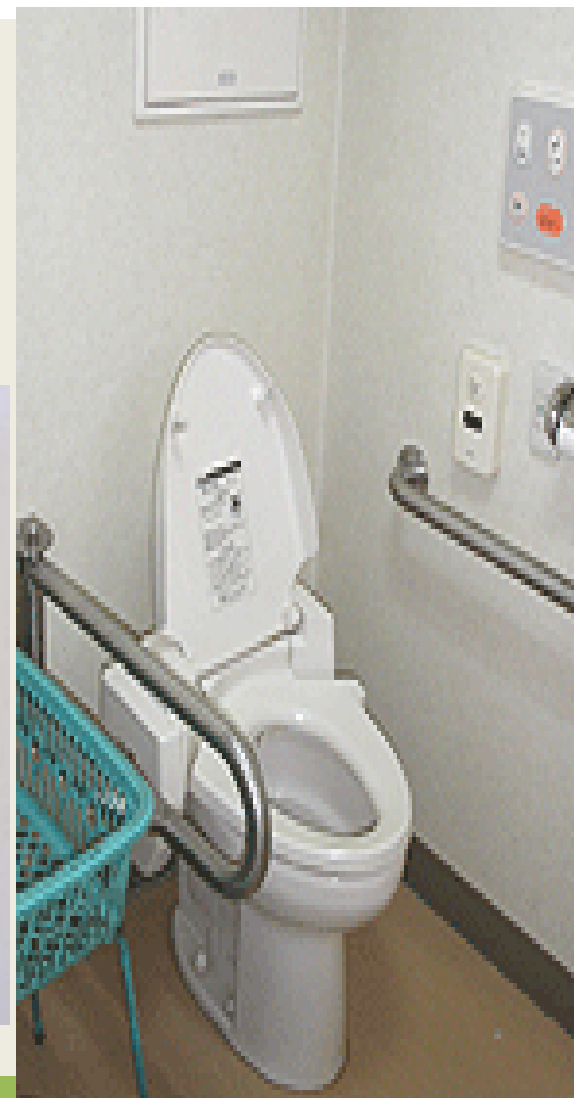


整理 : Sort

# トイレの掃除と換気



もしくは、  
自分のタオルを持参  
して使用する



# 高度接触面を定期的に清掃



- 埃を除去することが大切  
埃の中に菌・ウイルスが住むため
- アルコール、ないなら消毒薬は不要です  
タンパク質や汚れを落とす界面活性剤でOK  
一般の掃除用具で十分  
埃をためないことが大切
- 雑巾は使い捨てのものか  
洗濯し十分に乾燥させる





# 高頻度接触面を中心に清掃

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000645359.pdf>

食器・手すり・ドアノブなど身近な物の消毒には、アルコールよりも、熱水や塩素系漂白剤、及び一部の洗剤が有効です。



食器や箸などは、80℃の熱水に10分間さらすと消毒ができます。

火傷に注意してください。



濃度 0.05% に薄めた上で、拭くと消毒ができます。

ハイター、ブリーチなど。裏面に作り方を表示しています。

※目や肌への影響があり、取り扱いには十分注意が必要です。  
※必ず製品の注意事項をご確認ください。  
※金属は腐食することがあります。



有効な界面活性剤が含まれる「家庭用洗剤」を使って消毒ができます。

NITE ウェブサイトで製品リストを公開しています。

[NITE 洗剤リスト](#) [検索](#)

[こちらをクリック](#)



# 防護具の着脱方法

①感染症疑い利用者に対応するスタッフを固定

②スタッフは、汚染区域に入る際に防護具を着用

汚染区域から出る際は脱ぐ→脱ぎ方は、特に慎重に！





# 個人防護具を着る



**必要な防護具を準備します。  
アルコール製剤も忘れずに！**



# 個人防護具を脱ぐ

防護具は、部屋を  
出る前に脱ぎます



InShOt

InShOt

# 他の施設における介護業務の留意点



- 施設の職員から情報を得る
  - 利用者様の障害の特性・性格
  - 生活支援の内容
  - 内服薬の確認
- 物品の位置や清掃の方法を確認する
- 施設により支援の方法が違う
- 分からないことは施設職員に聞く
- 利用者家族への連絡は職員から行う





仙台・みやぎ観光PRのむすび丸くん

ご清聴ありがとうございました  
今後も地域の感染対策にご協力下さい